

[033]九州大学医学図書館ニュース

<https://hdl.handle.net/2324/1956511>

出版情報：医学図書館ニュース. 33, pp.1-, 1999-03. Medical Library, Kyushu University
バージョン：
権利関係：



図

書

館

郭沫若

(題字は、1955年郭沫若が母校九州大学医学部訪問時に揮毫したもので分館長室に飾られている)

九州大学医学図書館ニュース No. 33 1999年3月

目 次

- ・和歌山毒物カレー事件とのかかわり 井上尚英 2
- ・図書館の電子化による文献検索・閲覧の進化 花田英輔 3
- ・医学図書館の新しいサービスについて
 有料電子ジャーナルの利用 沖 政広 8
 Journal Citation Reports (JCR) 1997のネットワーク提供について 10
- ・マックユーザのためのNSCDNet利用法 14
- ・病院地区の図書館・室紹介 (4)医学分館閲覧掛 16
- ・中止・新規外国雑誌タイトル 17
- ・データベース部局別利用統計表(NSCDNet)(1998年4月～1999年2月) 22

Web of Science : Science Citation Index Expanded が利用できます。

(九州大学附属図書館報 図書館情報 Vol.34(3): 1998より抜粋)

平成10年3月末から2ヶ月間九州地区の国立大学附属図書館の協同利用実験として、大型計算機センターのご支援のもとで提供していました。

このWeb of Scienceが、総長経費によりこの度、国立大学としては初めて、利用できるようになりました。

データベースの範囲

- 1 : 自然科学全分野の主要雑誌約5,300誌を対象とした引用索引
- 2 : 1995年～現在

1990年～1994年の遡及データの導入を予定

和歌山毒物カレー事件とのかかわり

附属図書館医学分館長

教授 井上 尚英

平成10年7月25日、和歌山市の北部にある園部という新興住宅地で夏祭りイベントとしてカレーの配布が行われた。67名の人たちがカレーを食べた。ある人たちは会場で、ある人たちは、それぞれ自宅に持ち帰ってカレーを食べた。ほとんどの人たちがカレーをスプーンで口に運んでいるとき、食べているとき、いきなり吐き気がし、そのまま吐いた。最終的に4名の方が死亡され、悲惨な事件となった。最初に診察にあたったある医師は次のような話をしてくれた。「一人の患者が吐き気がすると行って病院に来ました。そしたらすぐに吐き始めました。一人かな？と思っていたら、次々と人が入ってきて皆いきなり吐き始めました。皆顔色は悪そうなので、脈をみたら、皆脈が触れにくい、これは血圧が下がっているためと思い、血圧を測ろうとしました。確かにその人は血圧が下がっていました。しかし、たった一人であまりたくさんの人たちの血圧を測るのはとうてい無理だと思うようになったので、救急車を次々と呼ぶことにしました。ふと気付いてみるといつのまにか病院中に患者が溢れておりました。皆一様に吐いていました。これでは患者さんを一人で十分に治療できないと判断しましたので、大きな病院に治療をお願いすることにしました。最初は、食中毒かな？と思っておりましたが、症状が出るのがあまりにも早すぎる。それと血圧が低下している例が多い。こんなに症状が早く出て、血圧が下がるのは食中毒としてどうもおかしいと思っておりました。保健所からの連絡で食中毒ということを知りましたが、疑問に思っておりました」。

こうして、和歌山の集団中毒の件は、公式には食中毒ということになった。これで一件落着かにみえた。ところが翌朝になって和歌山県警科学捜査研究所で吐物を分析したところ、青酸反応が出たと発表された。これでこの件は、食中毒から青酸化合物による中毒事件ということになった。この件はテレビや全国紙で報道された。全国紙やテレビで「青酸化合物とは」や「青酸化合物の治療法」が大きく取り上げられるようになった。私のところに多くの報道機関から治療法についての問い合わせが次々と来始めた。

その時、ふと思いついたのが、かつて作っておいた「青酸化合物中毒マニュアル」である。これは平成7年にオウム真理教が東京の地下鉄新宿駅で、青酸ガス（シアン化水素）を発生させようとした事件があったとき、治療法がやはり問題となったことがあった。その時にわが大学の麻酔蘇生学教室の高橋成輔教授と一緒に治療マニュアルを作成した。この事件をきっかけにこのマニュアルがあるのを思い出し、問い合わせがある度にこのマニュアル（A4版2枚）をFAXで発送することにした。その後西日本の自治体のほとんどからマニュアルを送るようFAXで依頼が来た。

しかし、大変気になることが一つあった。それは青酸中毒で死亡する場合は、一時間以内というのが常識である。ところが今回のカレー事件で死亡例が出始めたのは、8時間以後のことである。死亡時間があまりにも遅い。死亡時間からみても青酸化合物中毒では説明できない。時がたつにつれて、このカレー事件の死亡例は青酸化合物によるものではないと、確信するようになった。

ところが、しばらくして兵庫県でヒ素化合物の盗難事件が発生した。その事件でヒ素の検出を東京にある科学警察研究所に依頼された。この時に和歌山の中毒例の吐物も一緒に検査に出された。その中から、大量のヒ素が検出された。そこで和歌山の食中毒とされた事件は実は青酸化合物による中毒事件ではなく、ヒ素中毒事件ではないかということになった。被害者の体液からも大量のヒ素が検出された。こうして和歌山の事件は、明らかに犯罪であるとみなされるようになった。和歌山県警は早速ヒ素中毒の専門家を捜し始めた。このヒ素中毒の専門家は、単なる専門家ではなく、わが国を代表する第一級の専門家でなければならなかった。基礎医学の領域から臨床医学の領域まで様々なネットワークを通して専門家探しが続いた。そしてそれぞれ異なった領域の権威者たちが同じ人の名をあげた。それが私であった。

（追記、10月4日容疑者は逮捕された。）

図書館の電子化による文献検索・閲覧の進化

医学部附属病院医療情報部

助手 花田 英輔

1. 文献情報検索の電子化と発達

医療情報部では、医学文献書誌情報データベースMEDLINEと、腫瘍関連文献・プロトコルデータベースCancerLitを、それぞれOvid社のインターフェースを利用してサービスしてきました。このうちMEDLINEについては、平成9年8月から箱崎の図書館中央館がサービスしています。(CancerLitは引き続き医療情報部にてサービスしております。)MEDLINEは書誌情報であり、論文の全文を読むには冊子体を取り寄せるか、コピーを入手するしか方法がありませんでした。

今日、データベースシステムとインターネット技術の発達により、個々の雑誌毎に記事や論文の全文をページデータやテキストデータとして読んだり利用することができるシステム(電子ジャーナル[1])が利用可能になりました。さらに、多くの雑誌・論文誌の論文や記事を横断的に検索し、全文を閲覧できるシステムも出現しました。本学をはじめ各大学に保存されている貴重図書をスキャナーやOCRを用いて取り込み、データベース化する動きも活発化しています。ここでは、現在実現可能な電子図書館の姿を簡単にご紹介し、実現手順を示します。

2. 情報検索可能となる医学・医療情報の例

例えば本学の図書館医学分館が電子図書館化されたとしますと、表1にあるような資料がネットワークを通して検索・利用可能になると考えられます。即ち図1のように、種々の医学・医療情報を研究室にいらしてパソコンで得ることができます。日ごろ手に入りにくい研究報告書や古典的医学書も簡単に検索・閲覧が可能となります。また論文が発表されてから実際に手にとって読むことができるまでの期間も劇的に短縮できます。多くの場合、検索・閲覧システムはWWWを利用したシステムですので、Internet ExplorerやNetscapeの利用により操作も容易です。

現在利用可能な文献検索・全文閲覧サービスの代表例といえる2つの電子ジャーナルシステムJournals@Ovid(Ovid社)とProQuest Direct(UMI社)については、ご厚意により最近まで無料でトライアル利用できました。それぞれのシステムを利用すると、図2と図3に示すような形で論文を得ることができます。すべてではありませんが、主要な医学・生物学・薬学・化学論文誌はどちらかがサービスするデータベースに登録され、横断的にキーワード検索が可能です。論文データは複数の人が同時に参照することも可能ですので、「冊子体が貸出し中で読めない」といったことは無くなります。冊子体を保存する必要も無くなりますので、各講座で問題となっている図書スペースの問題も解消します。

また、Journals@OvidにはReference機能があり、例えば得られた論文のReferencesに掲載されている論文名をクリックするだけで参照先の論文全文を読むこともできます。さらに、Journals@OvidとMEDLINEは連携が可能であり、例えばMEDLINEでの検索結果画面をクリックするだけでJournals@Ovidが起動され、当該論文の全文を得ることができます。これらの機能により研究資料の収集効率は飛躍的に向上することが期待されます。

3. 図書館電子化に関わる課題

図書館の電子化には、次の2つの種類があります。

- ・各図書館自身が保有している貴重図書などの文献の電子化
- ・電子ジャーナル(出版社やデータベース作成会社が提供する学術論文誌データ)の購読

両方に共通する問題点としては文献に関する著作権が、後者に関する問題点として出版社が得るべき収入があります。電子ジャーナルでは論文全文がテキストデータで得られるため、国内でも論文の盗用問題が発

生しており、利用者は著作権についてよく知ることが大切です。

電子ジャーナル利用希望者は、インターネット経由での利用権だけを出版社と契約し、利用者IDとパスワードを得ます。出版社はこれまで、冊子体を作るための編集・製本・輸送にかかる費用を総合して購読者から徴収してきました。電子ジャーナルにおける利用権価格は、通常は「同時に何人閲覧できるか（同時利用ユーザ数）」を基準に雑誌タイトル毎に設定されます。なお、出版社にとっては、電子ジャーナル化によってこれまで製本や輸送に関わってきた人員の削減問題も発生するため、電子ジャーナルの購読価格が冊子体の購読価格に比べやや高く設定されている場合があります。

4. 本学図書館の電子化手順

前章に述べた問題点があるにしろ、研究の速度と効率の向上を図るためには電子ジャーナルを利用した図書館の電子化は極めて有効であり、推進するべきものと考えられます。本学図書館医学分館電子化のために必要な手順を示します。

- 1) 図書館と各講座は購読中の論文誌が電子ジャーナルに掲載されているかどうかを調べると共に、同じ論文誌がいくつかの講座で購読されているかについて調査する。
- 2) 調査結果を基に論文誌毎に同時使用ユーザ数を検討する。契約は変更可能なので、少なめの設定が望ましい。
- 3) 以上の調査により必要費用が算出できるので、各講座と図書館で費用負担について検討する。その際、各講座において特定の論文誌を独占的に利用したい場合は予め考慮する。
- 4) 電子ジャーナルを運用している会社、もしくは代理店との契約を行う。契約窓口は学内で一本化される必要がある。
- 5) 得られた利用権を示すIDとパスワードを用いて利用開始。

なお、3) のような講座毎の独占的使用権は専用のIDとパスワードを利用することで実現可能です。図書館の電子化は既にいくつかの大学で始まっています。九州大学が研究分野で先端を走り続けるために、また情報収集の面で地理的な不利益を得ないためにも、図書館の電子化を進めることが望ましいと考えられます。

参考文献：[1] 沖 政広 「電子ジャーナル」 九州大学医学図書館ニュース No.32,1998

表1 図書館の電子化でオンライン利用が可能となるであろう情報の例

1. タイトル・抄録サービス MEDLINE Current Contents Web of Science CancerLit AIDSLINE 医学中央雑誌 Collected Papers Toxline EMBASE Pharmaprojects CHEM-BANK	4. 研究報告書 大学紀要 研究所紀要 企業技術報告 研究プロジェクト報告	Journals@ovid ProQuest Direct HighWire Press Search Bank Science Direct
2. 医学電子教科書	5. 研究助成報告書 文部省科学研究費報告書 厚生省科学研究費報告書 民間助成研究報告書	8. 医学データベース 薬剤データベース DNA塩基配列データベース Gene D.B.
3. 貴重図書 古文書 古典的医学辞書 紀行文	6. 関連出版物 研究者年鑑 医療機関一覧 医学辞典 白書 国勢調査 健康調査 世論調査	9. 臨床データベース 病歴データベース 治験データベース 予後調査データベース
	7. 民間有料サービス	10. 治療方針 標準プロトコール 先端技術 副作用情報 Evidence-Based Medicine (EBM)

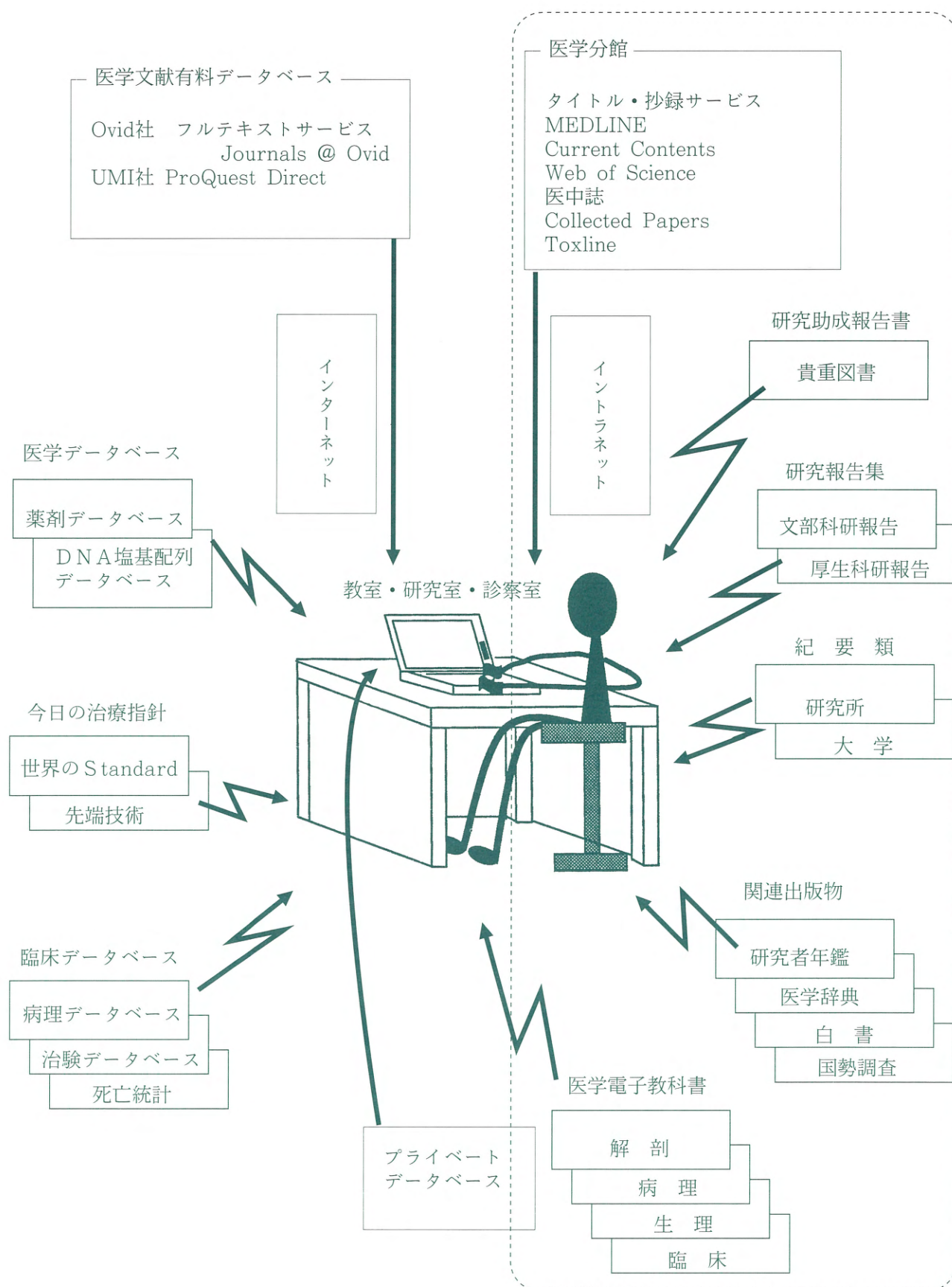


図1. 電子化された医学・医療情報の利用環境図

Science

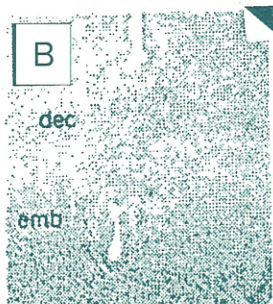
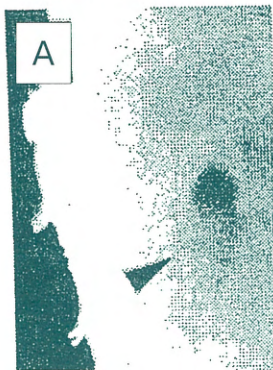
Copyright(C) 1998 by the American Association for the Advancement of Science

Ovid:Figure 2

[\[Help with image viewing\]](#)[\[Get TIFF\]](#)

Tables and charts containing an image, use the "Get TIFF"

Figure 2



Volume 281(5380) 21 August 1998 pp 1191-1193

Prevention of Allogeneic Fetal Rejection by Tryptophan Catabolism
[Research: Reports]

Munn, David H.; Zhou, Min; Attwood, John T.; Bondarev, Igor; Conway, Simon J.; Marshall, Brendan; Brown, Corrie; Mellor, Andrew L.

D. H. Munn, M. Zhou, J. T. Attwood, I. Bondarev, S. J. Conway, B. Marshall, A. L. Mellor, Programs in Molecular Immunology and Developmental Biology, Institute of Molecular Medicine and Genetics, and Department of Pediatrics, Medical College of Georgia (MCG), 1120 15th Street, Augusta, GA 30912, USA. C. Brown, Department of Pathology, University of Georgia, Athens, GA 30602, USA. (Mellor) To whom correspondence should be addressed. E-mail: mellor@imgg.mcg.edu.

[Previous in issue](#) [Main Search Page](#) [Table of Contents](#) [Next in issue](#)
Go to ... [Full Text Manager](#) | [About this Journal](#) | [Complete Reference](#) | [Help](#) | [Logout](#)

Outline

- [Abstract](#)
- [REFERENCES AND NOTES](#)

Graphics

- [Figure 1](#)
- [Table 1](#)
- [Figure 2](#)
- [Table 2](#)
- [Figure 3](#)

Abstract

In 1953 Medawar pointed out that survival of the genetically disparate (allogeneic) mammalian conceptus contradicts the laws of tissue transplantation. Rapid T cell-induced rejection of all allogeneic concepti occurred when pregnant mice were treated with a pharmacologic inhibitor of indoleamine 2,3-dioxygenase (IDO), a tryptophan-catabolizing enzyme expressed by trophoblasts and macrophages. Thus, by catabolizing tryptophan, the mammalian conceptus suppresses T cell activity and defends itself against rejection.

Medawar [1] considered three mechanisms that might explain the immunological paradox of fetal survival: (i) anatomic separation of mother and fetus, (ii) antigenic immaturity of the fetus, and (iii) immunologic "inertness" (tolerance) of the mother. In view of evidence that the entire repertoire of maternal T cells specific for paternally inherited major histocompatibility complex (MHC) class I alloantigens is transiently affected and tolerized during pregnancy [2,3], the first two mechanisms cannot explain fetal allograft survival, and attention has focused on the third mechanism. Certain macrophages, induced to express IDO in response to interferon- γ [small gamma, Greek] and other signals from activating T cells, inhibit T cell proliferation in vitro by rapidly consuming tryptophan [4,5]; some tissue macrophages may use this immunosuppressive mechanism in vivo. Because IDO is also expressed by human syncytiotrophoblast cells [6] and systemic tryptophan concentration falls during normal pregnancy [7], we formulated the hypothesis that IDO expression at the maternal-fetal interface is necessary to prevent immunological rejection of fetal allografts. To test this hypothesis, we exposed pregnant mice (carrying syngeneic or allogeneic fetuses) to 1-methyl-tryptophan, a pharmacologic agent that inhibits IDO enzyme activity [8].

First, IDO transcription during pregnancy [9] was assessed in females mated with CBA (syngeneic) or C57BL/6 (B6, allogeneic) males (Figure 1). IDO transcripts were detected from 7.5 to 9.5 days post coitus (dpc) in all concepti but were not detected at 6.5 dpc. At later gestation times (10.5 and 13.5 dpc), IDO transcripts were detected in placenta but not in maternal uterus or embryonic tissues. These findings are consistent with the known expression of IDO in human syncytiotrophoblast [6].

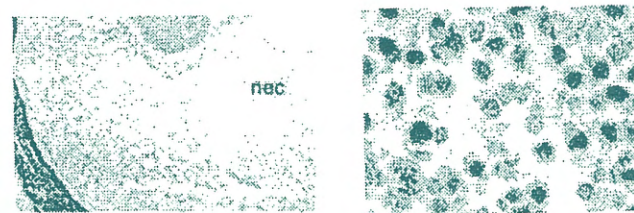


Figure 2. (A) Macroscopic appearance of 7.5 dpc syngeneic (left) or allogeneic (right) conceptus from mice treated with 1-methyl-tryptophan [10]. Arrows indicate the location of embryos. Extensive hemorrhaging surrounds the allogeneic conceptus. (B to G) Histology of syngeneic conceptus [(B) and (E)] and allogeneic conceptus [(C) and (F)] from pregnant mice treated with IDO inhibitor at 7.5 dpc [(B) and (C)] or 8.5 dpc [(D) to (G)]; (D) is an enlargement of the boxed area in (F), and (G) gives detail of area in lower left of (D) showing mononuclear cell infiltrate. Key: dec, decidua; emb, embryo; rem, remnant of resorbing decidua; nec, necrotic tissue. Results are representative of examinations of eight concepti. Magnifications: x40 [(A) to (C) and (E) and (F)], x600 (D), and x1000 (G).

From: Munn: Science, Volume 281(5380).August 21, 1998.1191-1193

hits (88% correct), and misses (89% correct) ($F < 1.0$).

Semantic decision RTs declined across trial types [$F(2,24) = 9.26$]: RTs were longer for high confidence hits (1000 ms) compared to low confidence hits (966 ms) [$F(1,12) = 5.40$], which were in turn longer compared to misses (936 ms) [$F(1,12) = 3.91$, $P < 0.06$].

16. The procedures for selective averaging and statistical map generation for rapidly intermixed trials are described elsewhere (7). Statistical activation maps were constructed based on the differences between trial types using a t -statistic (7). Fixation trial events were subtracted from the word trial events (collapsing across subsequent memory). Miss trial events and high confidence hit events were subtracted from each other, as were those for miss trial events and low confidence hit events. Clusters of five or more voxels exceeding a statistical threshold of $P < 0.001$ were considered significant foci of activation (7).
17. In addition, modest but significantly greater activation for high confidence hits relative to misses was noted in a more ventral extent of left inferior frontal gyrus [Brodmann's area (BA) 47: -34, 31, -3], left precentral gyrus (BA 6: -31, 0, 56), medial superior frontal gyrus (BA 8: -3, 28, 43), and left superior occipital gyrus (BA19: -31, -77, 34). The superior occipital and medial superior frontal activations can be seen in Fig. 2. Two regions demonstrated less activation for high confidence hits relative to misses: precuneus (BA 31: 3, -43, 40) and left middle frontal gyrus (BA 9: -12, 31, 34). No regions demonstrated greater activation for low confidence hits relative to misses, which is in accord with the behavioral data indicating that these two trial types likely did not mnemonically differ.
18. M. D'Esposito *et al.*, *Neuroimage* 6, 113 (1997). A similar interpretation may be applicable to the results from the blocked-design experiment. However, greater left prefrontal activation during semantic processing has been noted even when the nonsemantic processing task has a longer duty cycle [J. B. Damb *et al.*, *J. Neurosci.* 15, 5870 (1995)].
19. RTs were matched as follows. First, the median RT across all trial types was determined for each subject. Trials with response latencies that fell below the median RT were selected and sorted based on subsequent memory. Selection of trials in this manner resulted in matched RTs for the high confidence hit (852 ms) and miss (839 ms) trial types [$F(1,12) = 2.32$, $P > 0.15$].
20. J. B. Brewer, Z. Zhao, J. E. Desmond, G. H. Glover, J. D. E. Gabrieli, *Science* 281, 1185 (1998); G. Fernandez *et al.*, *J. Neurosci.* 18, 1841 (1998).
21. R. J. Dolan and P. C. Fletcher, *Nature* 388, 582 (1997).

(1997).

22. W. A. Suzuki and D. G. Amaral, *J. Comp. Neurol.* 350, 497 (1994).
23. J. Jonides *et al.*, *Nature* 363, 623 (1993); J. A. Fiez *et al.*, *J. Neurosci.* 16, 808 (1996); R. L. Buckner, *Psychonomic Bull. Rev.* 3, 149 (1996); A. D. Wagner, J. E. Desmond, J. B. Damb, G. H. Glover, J. D. E. Gabrieli, *J. Cogn. Neurosci.* 9, 714 (1997).
24. M. Moscovitch, *J. Cogn. Neurosci.* 4, 257 (1992).
25. Supported by grants from the National Institute on Aging (AG08441 and AG05778), the National Institute on Deafness and Other Communication Disorders (DC03245-02), the Human Frontiers Science Program, and the Deutsche Forschungsgemeinschaft (SFB426). We thank Y. and W. Jacobson and two anonymous referees for helpful comments on an earlier version of this manuscript, and C. Brenner and C. Racine for assistance with data collection.

15 May 1998; accepted 20 July 1998

Prevention of Allogeneic Fetal Rejection by Tryptophan Catabolism

David H. Munn, Min Zhou, John T. Attwood, Igor Bondarev, Simon J. Conway, Brendan Marshall, Corrie Brown, Andrew L. Mellor*

in 1953 Medawar pointed out that survival of the genetically disparate (allogeneic) mammalian conceptus contradicts the laws of tissue transplantation.

Rapid T cell-induced rejection of all allogeneic concepti occurred when pregnant mice were treated with a pharmacologic inhibitor of indoleamine 2,3-dioxy-genase (IDO), a tryptophan-catabolizing enzyme expressed by trophoblasts and macrophages. Thus, by catabolizing tryptophan, the mammalian conceptus suppresses T cell activity and defends itself against rejection.

Medawar (1) considered three mechanisms that might explain the immunological paradox of fetal survival: (i) anatomic separation of mother and fetus, (ii) antigenic immaturity of the fetus, and (iii) immunologic "inertness" (tolerance) of the mother. In view of evidence that the entire repertoire of maternal T cells specific for paternally inherited major histocompatibility complex (MHC) class I alloantigens is transiently affected and tolerized during pregnancy (2, 3), the first two mechanisms cannot explain fetal allograft survival, and attention has focused on the third mechanism. Certain macrophages, induced to express IDO in response to interferon- γ and other signals from activating T cells, inhibit T cell proliferation in vitro by rapidly consuming tryptophan (4, 5); some tissue macrophages may use this immunosuppressive mechanism in vivo. Because IDO is also expressed by human syncytiotrophoblast cells (6) and systemic tryptophan concentration falls during normal pregnancy (7), we formulated the hypothesis that IDO expression at the maternal-fetal interface is necessary to prevent immunological rejection of fetal

allografts. To test this hypothesis, we exposed pregnant mice (carrying syngeneic or allogeneic fetuses) to 1-methyl-tryptophan, a pharmacologic agent that inhibits IDO enzyme activity (8).

First, IDO transcription during pregnancy (9) was assessed in females mated with CBA (syngeneic) or C57BL/6 (B6, allogeneic) males (Fig. 1). IDO transcripts were detected from 7.5 to 9.5 days post coitus (dpc) in all concepti but were not detected at 6.5 dpc. At later gestation times (10.5 and 13.5 dpc), IDO transcripts were detected in placenta but not in maternal uterus or embryonic tissues. These findings are consistent with the known expression of IDO in human syncytiotrophoblast (6).

Pregnant mice ($n = 8$ to 32) carrying syngeneic or allogeneic concepti were treated with 1-methyl-tryptophan or with placebo, beginning at 4.5 dpc (10). Concepti were examined macroscopically and histologically at various times during gestation (11). At 6.5 dpc, mice from all treatment groups carried normal numbers of concepti and embryonic development was normal (Table 1). At 7.5 to 8.5 dpc, the mean number of allogeneic concepti in females

treated with IDO inhibitor was reduced significantly ($P < 0.01$) and extensive hemorrhaging surrounded most of those that remained (Fig. 2A). However, at 7.5 dpc, most remaining allogeneic concepti were developmentally normal (Fig. 2C), with rare embryos showing signs of degeneration. By 8.5 (Fig. 2F) to 9.5 dpc, all allogeneic embryos showed signs of inflammation and progressive deterioration (12). After 9.5 dpc, no allogeneic concepti remained in any mice treated with IDO inhibitor. In contrast, the mean number of syngeneic concepti and the developmental status of embryos were not af-

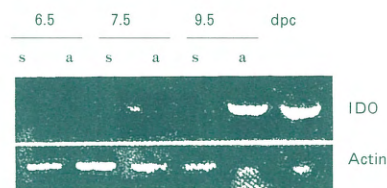


Fig. 1. Analysis of IDO transcription during murine gestation. PCR products were generated by RT-PCR amplification from RNA samples prepared from pooled syngeneic (s) or allogeneic (a) concepti, at the gestation times indicated (9). Results are representative of three separate experiments.

D. H. Munn, M. Zhou, J. T. Attwood, I. Bondarev, S. J. Conway, B. Marshall, A. L. Mellor, Programs in Molecular Immunology and Developmental Biology, Institute of Molecular Medicine and Genetics, and Department of Pediatrics, Medical College of Georgia (MCG), 1120 15th Street, Augusta, GA 30912, USA. C. Brown, Department of Pathology, University of Georgia, Athens, GA 30602, USA.

*To whom correspondence should be addressed. E-mail: mellor@immag.mcg.edu

《医学図書館の新しいサービスについて》

有料電子ジャーナルの利用

受入目録掛

沖 政 広

本稿では最近急速に増加している電子ジャーナルについて、本学医学図書館のホームページからアクセスできる電子ジャーナル“PNAS online”を例に利用方法を説明します。

1999年よりProceedings of the National Academy of Sciences of the United States of Americaの電子ジャーナル版である“PNAS online”が利用できるようになりました。この電子ジャーナルの場合、アクセスがIPアドレス（ネットワーク上のすべてのコンピュータを特定するための番号）で制限されているため学内の端末からのアクセスに限定されます。アクセスするためにID、Passwordが必要な電子ジャーナル(ex.Lancet)もあります。また、フルテキストで見る際、PDF形式のファイルはAcrobat Readerというソフトが必要です。このソフトは無償でホームページ、雑誌の付録CD-ROMからパソコンにインストールできます。本学医学図書館の電子ジャーナルのホームページからAcrobat Readerの開発元であるAdobe社のホームページにリンクしているので、ここからソフトをダウンロードする事ができます。

では、電子ジャーナル“PNAS online”を利用するための端末操作手順を説明します。他の電子ジャーナルを利用する際も、ほぼ同じ操作手順なので参考にして下さい。

1. Netscape Navigator, Internet Explore等のWWW Browserを使用して本学医学図書館のホームページ (<http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/libinf/med/>) にアクセスします。
2. 電子ジャーナルをクリックします。
3. 見たい雑誌のタイトルをクリックします。雑誌の頭文字がA～I、J～Zの2つにページが分割されているので注意して下さい。また、雑誌によってはアクセスが病院地区内、学内等に限定されています。

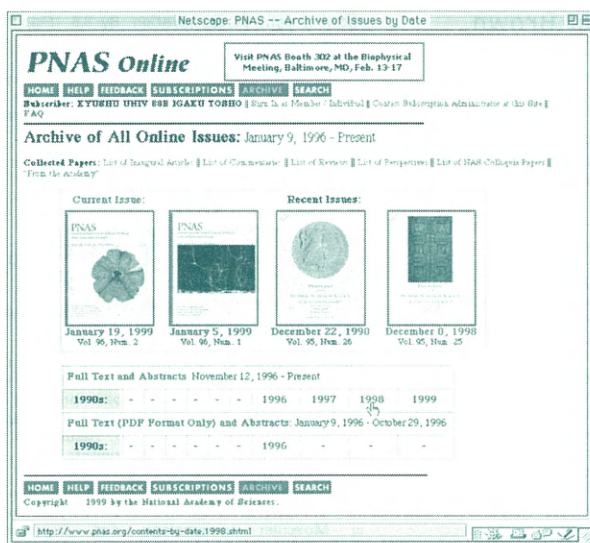


図1 PNAS online Archive 画面

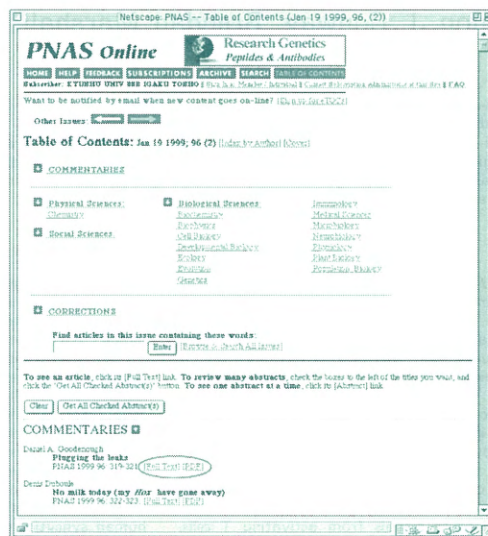


図2 Table of Contents 画面

4. 見たい出版年をクリックします。(図1) 最新号および最近の号（この例では計4号）は雑誌のカバーが表示されていますので、見たい号のカバーの部分をクリックします。“PNAS online”の場合は、Vol.93, No.23(1996) から現在までのフルテキストを表示でき、図書館に到着している印刷体より2号先まで見る事ができます。このように多くの電子ジャーナルは、印刷体の雑誌が到着する以前に見る事ができます。
5. 見たい号をクリックします。雑誌のカバーが表示されている号は、このカバーをクリックするだけです。
6. 選択した号のコンテンツが表示されるので、見たい論文を探し、[Abstracts], [Full Text], [PDF]の部分をクリックします。著者名、タイトル・抄録・本文中の単語でサーチすることもできます。(図2)
[Full Text]はHTML形式で論文を表示し、[PDF]をクリックするとAcrobat Readerが自動的に起動し、全文イメージが表示されます。(図3)



図3 全文イメージ(PDF)画面図

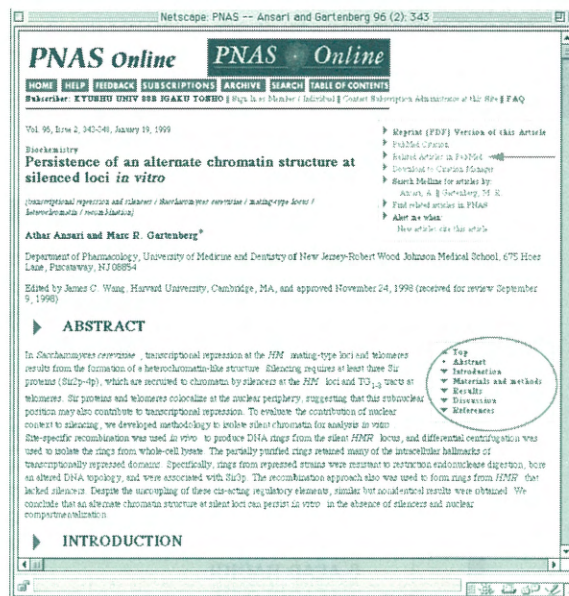


図4 全文 (HTML)画面

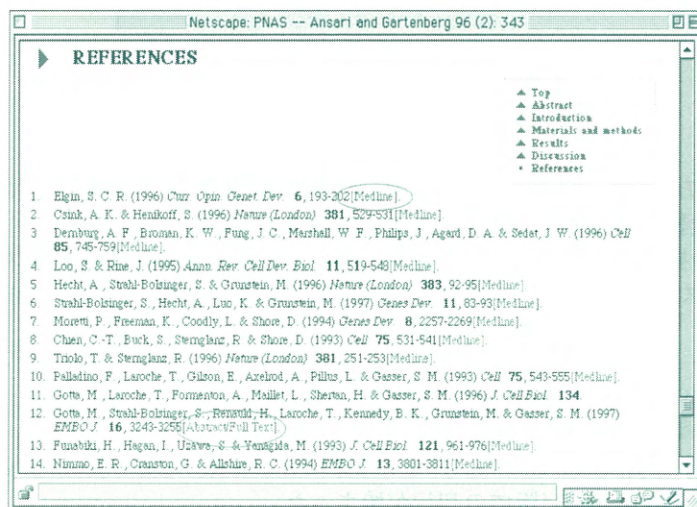


図5 REFERENCES画面

Search All Available Issues

Content: Full Text: November 12, 1996 - Present; Abstracts only: January 9, 1996 - October 26, 1996

Search by Citation: [Search Tips]

Volume First Page Clear Search

Search by Authors or Keywords: [Search Tips]

Author (Last Name, First Initial)

Author (Last Name, First Initial)

Word(s) in Title or Abstract

Word(s) Anywhere in Article

From Jan 1996 through Jan 1999

View 10 closest matches Clear Search

SEARCHES CAN TAKE UP TO A MINUTE. Thank you for your patience.

図6 Search画面

- Related Articles in PubMed (図4右上方)をクリックすると、PubMed(米国国立医学図書館が公開しているMEDLINEデータベース)で表示している論文の関連論文を検索することができます。
 - HTML形式で表示している場合、論文の構成がリンク付けされており結論から先に読む事もできます。(図4)
 - REFERENCESの項では、引用文献の最後に[MEDLINE]の表示があれば、その部分をクリックするとPubMedを自動的に検索し、その引用文献の書誌情報、抄録等を表示することができます。また、[Full Text]の表示がある引用文献は、クリックするとその論文のフルテキストを見ることができます。(図5)
 - 電子化されている全ての号を対象に検索することができます。(図6)
- 近々JBC, Scienceの電子ジャーナルが利用できる予定です。ホームページで案内します。

Journal Citation Reports (JCR) 1997 のネットワーク提供について

Mark	Rank	Journal Abbreviation	ISSN	1997 Total Cites	Impact Factor	Immediacy Index	1997 Articles	Cited Half-life
	1	AAPG BULL	0149-1423	3698	1.303	0.314	86	> 10.0
	2	ABDOM IMAGING	0942-8925	383	0.617	0.092	120	3.2
	3	ABH MATH SEM HAMBURG	0025-5858	191	0.241	0.000	24	> 10.0
	4	ACAD EMERG MED	1069-6563	498	1.042	0.555	137	2.2
	5	ACAD MED	1040-2446	1957	1.033	0.466	236	4.1
	6	ACAD RADIOL	1076-6332	287	0.505	0.124	89	2.1
	7	ACAROLOGIA	0044-586X	209	0.178	0.031	32	> 10.0
	8	ACCOUNTS CHEM RES	0001-4842	10902	14.045	1.742	62	8.0
	9	ACH-MODELS CHEM	1217-8969	61	0.393	0.000	16	
	10	ACI MATER J	0889-325X	451	0.462	0.132	68	5.9
	11	ACI STRUCT J	0889-3241	314	0.392	0.110	73	5.7
	12	ACM COMPUT SURV	0360-0300	506	0.218	0.250	12	> 10.0
	13	ACM SIGPLAN NOTICES	0362-1340	452	0.180	0.041	194	6.8
	14	ACM T COMPUT SYST	0734-2071	431	1.160	0.071	14	8.6
	15	ACM T DATABASE SYST	0362-5915	621	0.423	0.200	10	> 10.0
	16	ACM T GRAPHIC	0730-0301	353	0.828	0.000	14	8.1

(図1)

11月よりJournal Citation Reports (JCR) 1997が医学分館設置のCD-ROMサーバ (NSCDNet) アクセスで利用可能となりました。このJCRで、興味のある雑誌のImpact Factorを知ることができます。

ほかにも、有用な利用方法がありますので以下の操作方法を参考にご利用下さい。また、医学図書館ニュース No.31 (1997年7月) も参考にして下さい。アクセスの設定方法が不明な方は、参考調査掛 (内線: 6040) へお尋ね下さい。

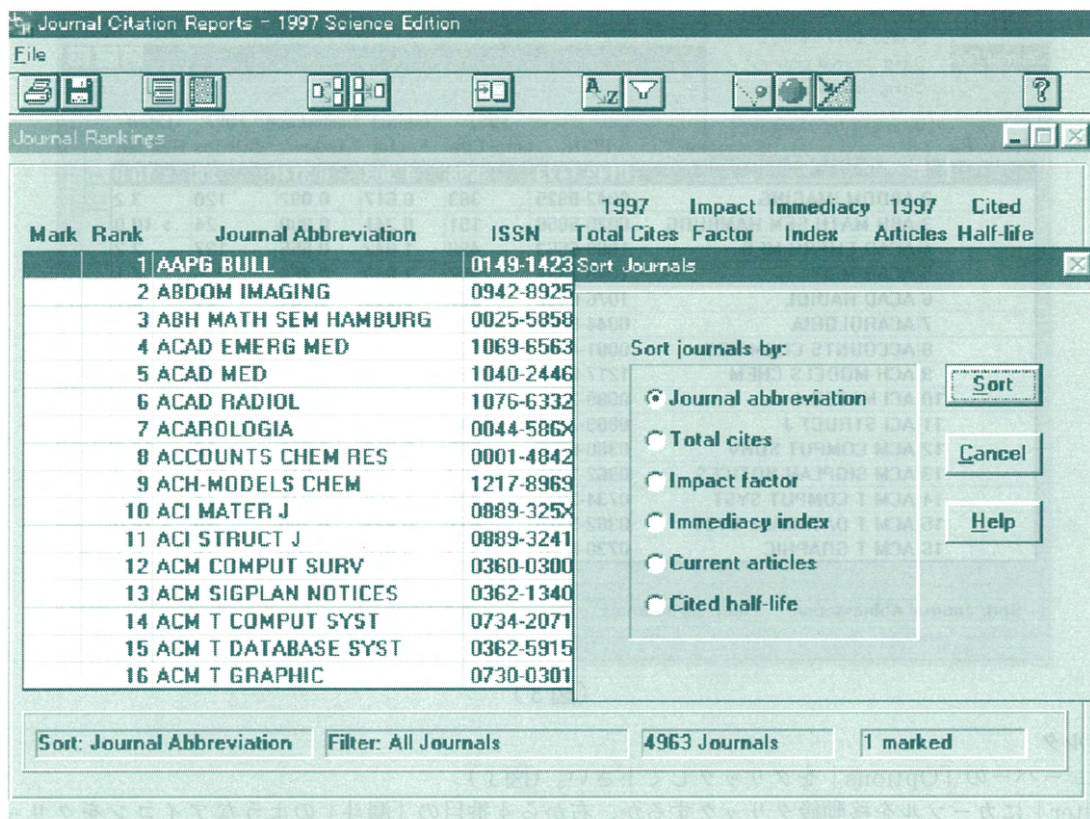
Journal Citation Reports (JCR; Science Edition) の操作方法

JCR はScience Citation Index(SCI) の刊行で知られるアメリカのISI (Institute for Scientific Information) 社から、1975年に刊行され、1995年からCD-ROM版での刊行が始まった。

基本操作方法

A : Sort (雑誌順位リスト)

1. メニューバーの「Options」をクリックして下さい。(図1)
2. 「Sort」をクリックして下さい。また、**(A→Z)** のアイコンをクリックすると図2になります。
3. 図2のように「Sort journals」のウィンドウが開きますので、「Sort journals by:」の下にあるソートする項目を選んで下さい。選択するとラジオボタンに印が入りますので、「Sort」ボタンを押して下さい。なお ソートする各項目の説明は、図2の下に記載しています。



(図 2)

ソート項目説明

- a) Journal abbreviation : 雑誌略名順にソートします。
- b) Total cites : 被引用回数合計の多い順にソートします。
- c) Impact factor : ある雑誌の一論文あたりの被引用回数の多い順にソートします。
- d) Immediacy index : ある雑誌において、どれくらい迅速に、その雑誌の新しい発行年の文献引用が現れるかを示す指標の多い順にソートします。
- e) Current (1997) articles : 1年(1997)あたりの掲載論文数の多い順にソートします。
- f) Cited half-life : ある雑誌が引用されている文献の半減期の多い順にソートします。

なお、検索対象誌の c), d), f) の計算式については、アイコンをクリックすることにより見ることができます。ちなみに、右から4番目の「小さいボールの跳ねるアイコン」が「Impact factor」、右から3番目の「ボールのアイコン」が「Immediacy index」、右から2番目の「ギザギザの坂に矢印が真ん中にあるアイコン」が「Cited half-life」です。あるいは、メニューバーの「Calculations」をクリックすると、c), d), f) の計算式と Citing half-life (ある雑誌が引用している文献の半減期) の計算式を見ることができます。

B : 検索雑誌名へ移動

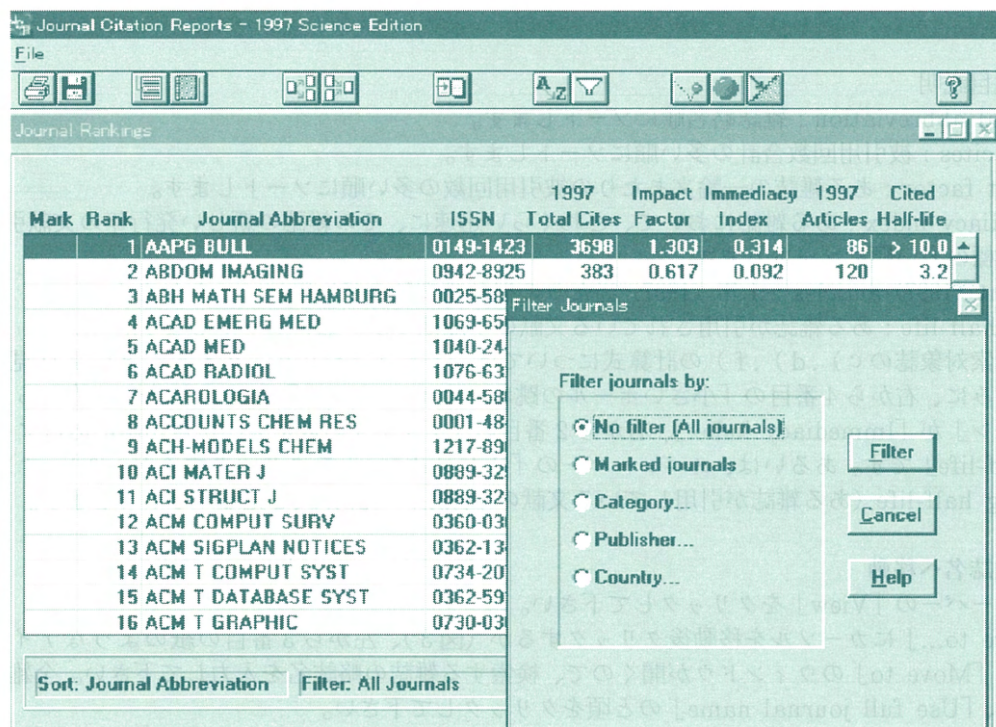
1. メニューバーの「View」をクリックして下さい。
2. 「Move to...」にカーソルを移動後クリックするか(図3)、左から3番目の紙のようなアイコンをクリックすると「Move to」のウィンドウが開くので、検索する雑誌の略誌名を入力して下さい。全雑誌名を入力する場合は、「Use full journal name」のと頃をクリックして下さい。
3. 「Move」をクリックして下さい。

Mark	Rank	Journal Abbreviation	ISSN	1997 Total Cites	Impact Factor	Immediacy Index	1997 Articles	Cited Half-life
	1	AAPG BULL	0149-1423	3698	1.303	0.314	86	> 10.0
	2	ABDOM IMAGING	0942-8925	383	0.617	0.092	120	3.2
	3	ABH MATH SEM HAMBURG	0025-5858	191	0.241	0.000	24	> 10.0
	4	ACAD EMERG MED	1069-6563	498	1.042	0.555	137	2.2
	5	ACAD MED	1040-2446	1957	1.033	0.466	236	4.1
	6	ACAD RADIOL	1076-6332	287	0.505	0.124	89	2.1
	7	ACAROLOGIA	0044-586X	209	0.178	0.031	32	> 10.0
	8	ACCOUNTS CHEM RES	0001-4842	10902	14.045	1.742	62	8.0
	9	ACH-MODELS CHEM	1217-8969	61	0.393	0.000	16	
	10	ACI MATER J	0889-325X	451	0.462	0.132	68	5.9
	11	ACI STRUCT J	0889-3241	314	0.392	0.110	73	5.7
	12	ACM COMPUT SURV	0360-0300	506	0.218	0.250	12	> 10.0
	13	ACM SIGPLAN NOTICES	0362-1340	452	0.180	0.041	194	6.8
	14	ACM T COMPUT SYST	0734-2071	431	1.160	0.071	14	8.6
	15	ACM T DATABASE SYST	0362-5915	621	0.423	0.200	10	> 10.0
	16	ACM T GRAPHIC	0730-0301	353	0.828	0.000	14	8.1

(図 3)

C : フィルタ

1. メニューバーの「Options」をクリックして下さい。(図 1)
 2. 「Filter」にカーソルを移動後クリックするか、右から 4 番目の「漏斗」のようなアイコンをクリックすると「Filter journals」のウィンドウが開きます。フィルターをかける項目のラジオボタンをクリック後「Filter」ボタンをクリックして下さい。(図 4)
- よく利用される、「Category」選択例を以下に説明します。



(図 4)

3. Category選択例

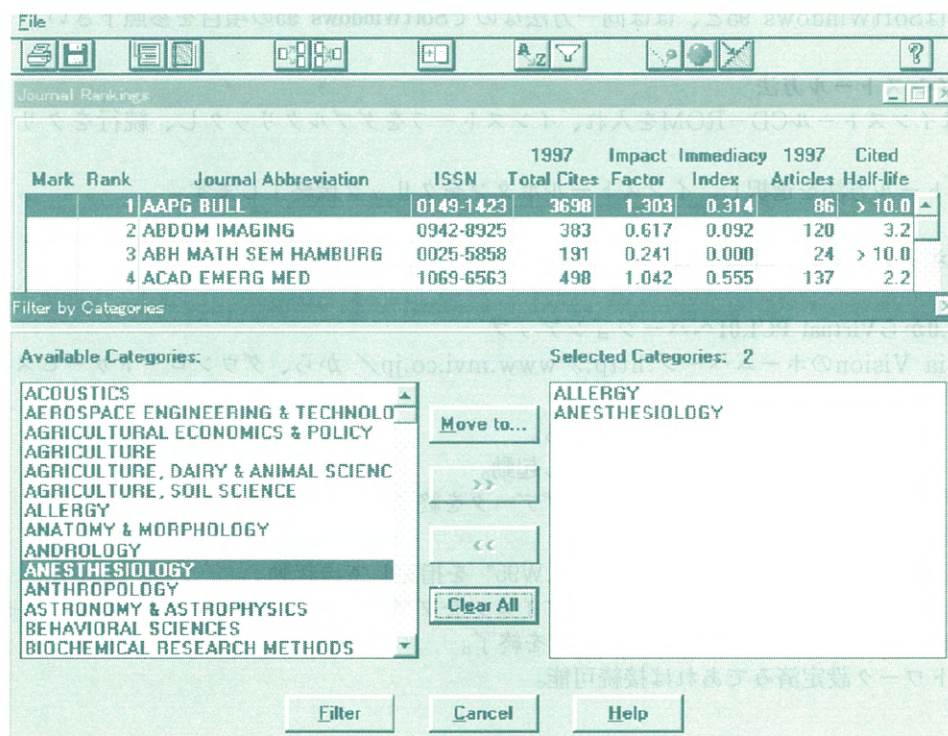
「Filter journals by:」のウィンドウの「Category」のラジオボタンをクリック後「Filter」ボタンをクリックすると（図5）の「Filter by Categories」のウィンドウが開きます。選択するカテゴリーをクリックで選択後「>>」のボタンをクリックすると「Selected Categories:」に選択したカテゴリー件数が、その下の枠の中に選択カテゴリーが表示されます。

4. 選択後「Filter」ボタンをクリックすると、該当雑誌と関連情報が表示されます。

5. 選択していない最初の状態に戻すには、「No filter (All journals)」のラジオボタンをクリック後、「Filter」ボタンをクリックすると最初の状態に戻ります。

6. 他の機能としては、以下の3つがあります。

- a) 「Move to...」：選択したいカテゴリーに移動したい場合に利用します。
- b) 「<<」：選択したカテゴリーを1件ずつ削除したい場合に利用します。
- c) 「Clear All」：選択した全てのカテゴリーを1度に削除したい場合に利用します。



(図5)

D：その他の機能（紙面の関係で説明していない機能）

a：メニューバーの「File」には、「Save」、「Print」があります。

なお、アイコンのフロッピー（左から2番目）は「Save」で、プリンターのアイコン（左から1番目）は「Print」です。（図1）

b：メニューバーの「Edit」には、選択したい雑誌に「Mark」を付けたり、あるいは「Mark」を付けたものを消したりする「Unmark」などがあります。

c：メニューバーの「View」には、（図3）にあるように今まで説明を行っていない、他の情報も見ることができます。

（参考調査掛）

マ ッ ク ユ ー ザ の た め の NSCDNet 利 用 法

現在医学分館に設置しているNSCDNet（医学中央雑誌、雑誌記事索引、Chemical Abstracts, JCRを提供中）はWindows 95、Windows 98、Windows NTを利用することにより検索が可能です。

しかし、マックユーザで利用したいと思っている方がおられると思います。

Macの場合、MacOSにWindows 95を起動して利用することができます。

その様なソフトをエミュレーションソフトと言い、そのソフトを利用した結果を報告します。

利用した機種は、Power Mac G3でOSは、MacOS8.1・ソフトは、Virtual PC・SoftWindows 95・Real PCです。

なおReal PCはSoftWindows 95と、ほぼ同一方法なのでSoftWindows 95の項目を参照下さい。

I : Virtual PCインストール方法

Virtual PCはインストールCD-ROMを入れ、インストーラをダブルクリックし、続行をクリックしてください。

適切なインストール方法を選択し、インストールボタンをクリック後終了します。

Virtual PC1.0はネットワークを認識しない。

<解決方法>

1. Virtual PC1.0からVirtual PC1.01へバージョンアップ

販売元のMedia Visionのホームページ <http://www.mvi.co.jp/> から、ダウンロードサービスをクリックすると、無料でダウンロードができる。

- 1 : アップデータをハードディスクへコピーする。
- 2 : アップデータのアイコンをダブルクリックし起動。
- 3 : 更新ボタンをクリック。更新が終了後アップデータを終了。
- 4 : Virtual PCアプリケーションを起動。
- 5 : 初期設定を開き、Dドライブに“INSTALL.W95”を指定して再起動。
- 6 : 再起動後、Dドライブを開きセットアップアイコンをダブルクリック後画面の指示にしたがってインストール作業を進め、更新が完了したらセットアップを終了。

なおネットワーク設定済みであれば接続可能。

2. Virtual PC2.0からVirtual PC2.01へバージョンアップ

2.0はネットワークが利用可能であるが、バージョンアップ方法を以下に示す。

- 1 : 前述のホームページから2.01をダウンロード。
- 2 : Virtual PC2.01アップデータを起動して2.0から2.01にアップデートする。
- 3 : 更新が完了後、Virtual PC2.01を起動する。起動後、ウィンドウモードで表示する。
- 4 : マックの画面にある“Update.exe”をWindowsの画面にドラッグ&コピーする。ドラッグできないときはVirtual PCを再起動する。
- 5 : コピーされた“Update”アイコンをダブルクリックして起動し、画面に従って進む。

画面サイズの変更はPC初期設定のビデオのところではビデオの調節に印をつけ、画面モードの切り替えをしないと大きくなる。

しかし、マックの通常画面も大きくなるのでコントロールパネルのモニタのところではマック側を調節する。

画面を大きくするとVirtual PCの色彩が落ちる。

Virtual PC1.0で不調の場合は1.01、Virtual PC2.0で不調の場合は2.01へバージョンアップされることをおすすめする。1.0ではネットワークの認識等うまくいかなかったが、他のバージョンではマニュアル通りで問題なかった。

II : SoftWindows95 (Real PC) インストール

1. SoftWindows 95 インストール中の注意点

- 1 : インストーラでSoftWindows 95をインストールする場合、サイズは170MBより大きめが良い。（他のソ

フトをインストールしない場合は170MBでよい。)

Real PCのサイズは40MBであるが、設定を大きくした方がよい。

- 2 : インストーラをインストール中 “終了”、“続ける” かの表示時は “終了” ボタンを押す。
- 3 : “SoftWindows 95” のファイルをダブルクリック後、CD-ROMを “WIN95DATA” に換え挿入する。
(Real PCは、Windows 95を使用)
- 4 : “SoftWindows™ 95” アイコンをダブルクリックし、WINDOWS 95をインストールする。
- 5 : ネットワークの設定時

Windows95 CD-ROM 上のファイル iseth.sys が見つかりませんでした。
Windows95 CD-ROM を選択したドライブに入れて、[OK]を押してください。

と表示されたら、C:¥ INSIGNIA と入力。

- 6: “SoftWindows 95”で使用するIPアドレスは、MacTCPと異なるIPアドレスを使用しなければならない、とあるが同じアドレスで可能である。
- 7: 画面サイズの変更は、画面上の上にある“セットアップ”を押し、“Windows デスクトップ”で大きさの調節をする。
- インストールの際、ファイルコピーやCD交換が多いので、時間的にはSoftWindowsの方がかかる。

NSCD Net利用時の比較

インターネットやNSCD Netでの検索速度は全てあまり差がないが、画像はVirtual PCよりSoftWindows、Real PCの方が良い。

印刷

当分館では、EPSON LP-8400をネットワークで利用している。

このプリンターを利用する限り、全てのソフトは出力できる、しかしマック用のプリンター(Laser Jet 4LJ)では、全て出力できなかった。

以下に販売業者の主張を記す。

SoftWindows とReal PCは基本的に印刷ができないので、製造元(米)に依頼中だが、プリンターと相性がよければ印刷可能である。

Virtual PCは印刷可能と言う返事であった。

印刷できない場合は画面コピーにより印刷、またはダウンロード後マックで出力する。

しかし、Chemical Abstractsは抄録中の構造図は印刷のみ可能で、保存できないので注意を要する。

価格について（参考のため九大生協カタログ＜Vol.10＞販売価格を記す）

Virtual PC	—	39,800円
SoftWindows 98 (95の記載無し)	—	38,000円
Real PC (Windows 95が別途必要です)	—	16,800円

問い合わせ

九州大学附属図書館医学分館参考調査掛 内線 : 6040
中野(ynakano@medlib.med.kyushu-u.ac.jp)まで。

SoftWindows で見た JCR

Journal of the American Statistical Association

File Edit View Options Database Window Help

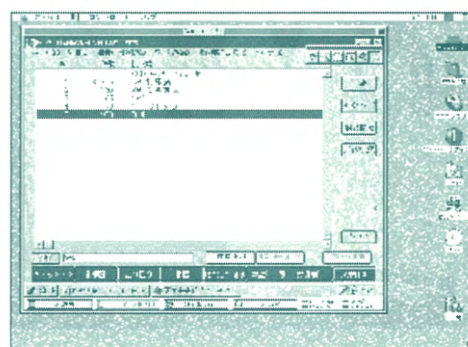
File Edit View Options Database Window Help

Journal of the American Statistical Association

1997 Issue Table of Contents

Mark Rank	Journal Abbreviation	1997 Issue Table of Contents	1997 Issue Table of Contents	1997 Issue Table of Contents
1	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
2	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
3	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
4	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
5	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
6	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
7	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
8	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
9	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
10	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
11	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
12	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
13	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
14	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
15	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
16	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
17	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
18	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
19	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
20	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
21	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
22	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
23	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
24	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
25	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
26	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
27	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
28	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
29	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
30	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
31	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
32	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
33	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
34	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
35	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
36	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
37	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
38	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
39	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
40	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
41	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
42	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
43	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
44	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
45	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
46	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
47	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
48	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
49	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
50	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
51	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
52	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
53	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
54	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084
55	AMERICAN STATISTICIAN	1045-1058	1059-1074	1075-1084

Virtual PC で見た医学中央雑誌



(参考調査掛)

病院地区の図書館・室紹介

(4) 医学分館閲覧掛

医学分館では、平成 10 年度より土・日・祝日も開館し、利用者サービスの拡充を計っています。特別開館（無人入退館）も翌日の開館時間までの 24 時間開館とします。

閲覧掛の主な仕事は、受付カウンターを中心に図書館資料の運用と維持・管理です。現在、男性 2 名、女性 2 名の職員で利用者サービスに努めています。平日は職員が 2 時間交代で、時間外開館時はアルバイト学生が受付カウンターに出ています。

医学分館は建築後 17 年経過し、所蔵資料の増加により書架・書庫は満杯状態であり、また、未製本雑誌の増大等利用者にはご不便をおかけしているとおもいます。

館内所蔵資料の、約 54,000 冊の図書、7,000 タイトルの雑誌、3,000 タイトルの受入雑誌を、毎日午前中に所蔵の場所に配架するようにしています。書庫のなかで黙々と整理している姿を見かけたことでしょうか。学内の利用者はもとより、医学・生物学系外国雑誌センター館として、国の内外からの求めに応じて、直ちに資料の提供ができるよう努力しています。求める資料が見つからない時は気軽に声をかけてください。

このほか、図書館利用者票・他大学の利用願の交付、貸出期間の更新等受付カウンターに申し出てください。

最後に図書館の利用環境を快適に維持するために、次のことにご協力をお願いします。

- 利用した資料は、元の位置にもどす。
- 館内は静粛を保つ。飲食物を持ち込まない。
- 次の利用者のために図書の雑誌の返却期限を守る。
- ロッカーは私物化しない。

利用統計(平成 9 年度 閲覧関係)

開館日数	302日	サービス対象者	4,555名
平日	238日	教職員	2,005名
土日祝日	64日	学生	2,550名
入館者数	135,726名		
学内	122,650名	貸出冊数	34,473冊
学外	11,976名	教職員	12,900冊
無人開館	1,100名	学生	21,573冊



図書館利用案内

医学部研究業績データベース
九州大学附属図書館
医学分館

<http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/libinf/med/index.html>

「図書館利用案内 1999」を作成しました。各教室および新入生に配布します。

1999 年版医学分館備え付け外国雑誌の中止について

以下の中止リストにみられるように、1999 年版については、かつてない大幅な中止を余儀なくされました。

これは、次年版の継続予約調査を行った平成 10 年 7 月時点で、外国雑誌購入必要経費が今年度比約 25%高騰(誌代値上 10%強、為替相場の円安による高騰 15%前後)を見込まれるという書店等の情報により、緊急避難的対応を迫られた結果によるものです。

中止誌の選定にあたっては、分野別タイトルリストを作成し、病院地区 100 余の教室等に配布し、各タイトルについて 3 段階の重要度・必要度を記入していただきました。ご協力ありがとうございました。

その結果をもとに、インパクトファクターや「Collected Papers」収録論文の投稿数、利用頻度等を参考にして選定し、医学分館運営委員・図書委員の承認を得て決定いたしました。

今後の対応としては、円高基調の回復や重複購入誌の整理などをおとして、どうしても必要な雑誌の復活、オンラインジャーナルへの切り替え(地区複数大学の共同購入による低コスト化の模索を含む)を行い、研究教育および医療行為に支障をきたすことのないよう努めますので、一層のご理解・ご協力をお願いいたします。

Title	Title
1 Acta Cardiologica	40 Bioscience Reports
2 Acta Cytologica	41 Biotechnic & Histochemistry
3 Acta Haematologica	42 Biotherapy
4 Acta Histochemica	43 Blood Cells, Molecules & Diseases
5 Acta Neurologica Scandinavica	44 Brain & Development
6 Acta Odontologica Scandinavica	45 Brain, Behavior and Evolution
7 Acta Oncologica	46 British Journal of Nutrition
8 Acta Tropica	47 Bulletin of Environm. Contamination & Toxicol.
9 American Industrial Hygiene Assn. Journal	48 Bulletin of Mathematical Biology
10 American Journal of Orthodontics & Dentof. Ortho	49 Bulletin of the New York Academy of Medicine
11 American Journal of Orthopsychiatry	50 Canadian Journal of Microbiology
12 American Journal of Physical Anthropology	51 Cancer Immunology and Immunotherapy
13 American Journal of Psychotherapy	52 Cell Proliferation
14 American Surgeon	53 Cellular and Molecular Neurobiology
15 Anaesthesia	54 Chemistry and Physics of Lipids
16 Analyst	55 Chirurg
17 Annales d'Oto-Laryngologie et de Chirurgie...	56 Clinica Chimica Acta
18 Annales Medico-Psychologiques	57 Clinical Cardiology
19 Annals of Allergy, Asthma & Immunology	58 Clinical Genetics
20 Annals of Anatomy	59 Clinical Obstetrics and Gynecology
21 Annals of Hematology	60 Clinical Pediatrics
22 Annals of Occupational Hygiene	61 Clinical Radiology
23 Applied Radiation and Isotopes	62 Clinics in Geriatric Medicine
24 Archives of Physiology and Biochemistry	63 CMAJ : Canadian Medical Association Journal
25 Archives of Virology	64 CMLS : Cellular and Molecular Life Sciences
26 Arzneimittel-Forschung	65 Dental Clinics of North America
27 Basic Research in Cardiology	66 Deutsche Medizinische Wochenschrift
28 Behavioral Neuroscience	67 Digestive Diseases
29 Biochemical and Molecular Medicine	68 DNA Probes
30 Biochemical Genetics	69 Environmental and Molecular Mutagenesis
31 Biochemical Society Transactions	70 Environmental Science & Technology
32 Biochimie	71 Eregulatory Peptides
33 Biological Chemistry	72 Euroean Journal of Surgery
34 Biological Trace Element Research	73 European Neurology
35 Biology of Reproduction	74 Experim. & Clinical Endocrinol. & Diabetes
36 Biology of the Cell	75 Experimental and Clinical Immunogenetics
37 Biology of the Neonate	76 Experimental and Molecular Pathology
38 Biomaterials	77 Experimental Gerontology
39 Biomedical Instrumentation and Technology	78 Food Additives and Contaminants

79 Fundamental & Molec.Mechanisms of Mutagenesis	135 Medicine
80 Gastroenterology Clinics of North America	136 Methods in Cell Science
81 General and Comparative Endocrinology	137 Microscopy Research and Technique
82 Genetic Toxicology & Environmental Mutagenesis	138 Microvascular Research
83 Geriatrics	139 MMBR : Microbiology & Molecular Biology Rev.
84 Haematologia	140 Munchener Medizinische Wochenschrifte
85 Haermostasis	141 Mutation Research Genomics
86 Health Physics	142 Naturwissenschaften
87 Heart	143 Nervenarzt
88 Human & Experimental Toxicology	144 Neurochemistry International
89 Human Biology	145 Neuroendocrinology
90 IEEE Transactions on Biomedical Engineering	146 Neuropeptides
91 Immunobiology	147 Neurophysiology
92 Immunohistochemistry	148 New Zealand Dental Journal
93 Immunology and Cell Biology	149 Nutrition Reviews
94 Injury	150 Obstetrical and Gynecological Survey
95 International Dental Journal	151 Parasite
96 International Journal of Cardiology	152 Parasitology International
97 International Journal of Experimental Pathology	153 Pathobiology
98 International Journal of Immunotherapy	154 Pathology International
99 International Journal of Leprosy & other Mycobact. Dis.	155 Pediatric Pathology and Laboratory Medicine
100 Intervirology	156 Pharmacology
101 Invertebrate Biology	157 Physician and Sportmedicine
102 Journal / Canadian Dental Association	158 Postgraduate Medical Journal
103 Journal of Chromatographic Science	159 Postgraduate Medicine
104 Journal of Clinical Gastroenterology	160 Presse Medicale
105 Journal of Comparative Pathology	161 Proceedings of the Nutrition Society
106 Journal of Criminal Law and Criminology	162 Progress in Brain Research
107 Journal of Dental Education	163 Protein Expression and Purification
108 Journal of Electrocardiology	165 Regulatory Peptides
109 Journal of Electron Microscopy	166 Research in Experimental Medicine
110 Journal of Endocrinological Investigation	167 Research in Immunology
111 Journal of Epidemiology & Community Health	168 Research in Virology
112 Journal of Experim. Analysis of Behavior	169 Respiration Physiology
113 Journal of Experim. Psychol. General	170 Respiratory Medicine
114 Journal of Experim. Psychol. Human Perception...	171 Revue Neurologique
115 Journal of Gerontol. A, Biol. Sci. & Med. Sci.	172 Scand. J. of Clinical & Laboratory Investiga.
116 Journal of Gerontol. B, Psychol. Sci. & Social Sci.	173 Schweizerische Medizinische Wochenschrift
117 Journal of Heredity	174 Stomatologie
118 Journal of History of Medicine & Allied Science	175 Surgical Pathology
119 Journal of Immunotherapy	176 Teratology
120 Journal of Microscopy	177 Tissue and Cell
121 Journal of Neural Transmission	178 Transactions Roy. Soc. Tropical Med.& Hygiene
122 Journal of Pharmaceutical & Biomed. Analysis	179 Tropical Diseases Bulletin
123 Journal of Physiology. Paris	180 Ultrastructural Pathology
124 Journal of Prosthetic Dentistry	181 Vascular Surgery
125 Journal of Receptor & Signal Transduction Res.	182 Verhandlungen d. Deut. Gesells. f. Pathologie
126 Journal of the American Dental Association	183 Weekly Epidemiological Record
127 Journal of the Royal Society of Medicine	184 Wiener Klinische Wochenschrift
128 Journal of Toxicology. Cutaneous & Ocular Toxicol.	185 Yale Journal of Biology and Medicine
129 Klinische Padiatrie	186 Zeitschrift fur Kardiologie
130 Liver	187 Zeitschrift fur Naturforschung. C, Biosciences
131 Lymphology	188 Zentralblatt fur Bakteriologie
132 Medical Education	189 Zentralblatt fur Chirurgie
133 Medical Journal of Australia	190 Zentralblatt fur Hygiene und Umweltmedizin
134 Medical Microbiology and Immunology	

外国雑誌センター館誌中止リスト

Title	Title
1 AABW Weekly Report	51 California Pharmacist
2 AANA Journal	52 Canadian Nurse
3 ACCEL / Ameri. College of Cardiol.Extend Learning	53 Cancer Weekly Plus
4 ACHPER Healthy Lifestyles Journal	54 Case Manager
5 Acta Chirurgiae Plasticae	55 Cell Calcium
6 Acta Medica Auxologica	56 Cell Contact & Communication
7 Acta Oto-Rhino-Laryngologica Belgica	57 Ceska Gynekologie
8 Acta Therapeutica	58 Chain Drug Review
9 Actas Luso-Espanolas de Neurologia,Psiquiatria...	59 CHECK
10 Actualites Odonto-Stomatologiques	60 Child Language Teaching and Therapy
11 Advances in Health Sciences Education	61 Chirurgien-Dentiste de France
12 AIDS Education and Prevention	62 Ciencia Pharmaceutica
13 Aktuelle Rheumatologie	63 Clinical Lab Letter
14 Alimentary Pharmacology & Therapeutics	64 Clinical Nurse Specialist : CNS
15 Ambulance UK	65 Clinical Science
16 Ambulant Operieren	66 Clinical Supervisor
17 American Journal of Acupuncture	67 Community Care Management & Planning : CCM & P
18 American Journal of Health Behavior	68 Contemporary Educational Psychology
19 AMT Events / American Medical Technologists	69 Contemporary Nurse
20 Anales de la Real Academia de Farmacia	70 Continuum : an Interdiscipl. J. of Continuity of Care
21 Anales Espanoles de Pediatria	71 Cosmetics and Toiletries
22 Analgesia	72 CRNA : the Clinical Forum for Nurse Anesthetists
23 Annales de Chirurgie Plastique et Esthetique	73 Cronache Farmaceutiche
24 Anthropology Today	74 Current AIDS Literature
25 Antiviral Agents Bulletin	75 Current Issues in Public Health
26 Antiviral Weekly	76 Current Opinion in Anaesthesiology
27 Aphasiology	77 Current Therapeutic Research
28 Applied Genetics News	78 Current Toxicology
29 Archiv fur Hydrobiologie	79 Current Work in the History of Medicine
30 Archives of Family Medicine	80 Dairy, Food and Environmental Sanitation
31 Archives of Psychiatric Nursing	81 Dental Health
32 Archives of Sexual Behavior	82 Dental Products Report
33 Archivio de Medicina Interna	83 Deutsche Apotheker
34 Arhiv za Higijenu Rada i Toksikologiju	84 Deviant Behavior
35 Australian Health Review	85 Dialogues in Dermatology. Sound cassette ed.
36 Australian Occupational Therapy Journal	86 Disease Management and Clinical Outcomes
37 Best of Health Care Marketing	87 Diseases of Aquatic Organisms
38 Bio Nieuws	88 Drug Delivery
39 Bio-Cleanup Report	89 Drugs and Society
40 Biologie in Unserer Zeit	90 Emergency Medicine. Sound cassettes
41 Biology Digest	91 European Journal of Dermatology : EJD
42 Biopharm	92 European Psychologist
43 Blood Weekly	93 Family Practice. Sound cassettes
44 BMA News Review. Hospital Ed.	94 Farmaceuten
45 British Journal of Health Psychology	95 FDA News : Drugs, Cosmetics, Devices & Biologics
46 Bulletin / Office International des Epizooties	96 Feuilles de Biologie
47 Bulletin de l'Ordre des Medecins	97 Focus on Geriatric Care and Rehabilitation
48 Bulletin of Experimental Biology and Medicine	98 Gastroenterologie Clinique et Biologique
49 Bulletin of the Veterinary Institute in Pulawy	99 Gastroenterology & Endoscopy News
50 Business and Health	100 Gefaesschirurgie

101 Gene Expression	157 Journal of Traffic Medicine : IAATM Newsletter
102 General Surgery. Sound cassettes	158 Journal of Tropical Ecology
103 Genetic Engineer & Biotechnologist	159 Journal of West China University of Medical Sciences
104 Gesundheitspolitische Umschau	160 Kieferorthopadie
105 Giornale Italiano delle Malattie del Torace	161 Klinicka Biochemie a Metabolismus
106 Gruppenpsychotherapie und Gruppendynamik	162 Klinikarzt : der Arzt im Krankenhaus
107 Hacettepe Medical Journal	163 Krankenhauspsychiatrie
108 Health & Social Care in the Community	164 Laboratoriums Medizin
109 Health Education Reports	165 Lakemedels Varlden
110 Health Education Research	166 Leucocytes
111 Healthcare Financial Management	167 Lijecnicki Vjesnik
112 HealthMarketing	168 Lymphocytes
113 Hepatitis Weekly	169 Lyon Pharmaceutique
114 History of Psychiatry	170 Lysosomes & Endocytosis
115 Hospital Accounts Receivable Analysis : HARA	171 Macrophages
116 Idegygygy Szati Szemle	172 Managed Care Outlook
117 Imagination, Cognition and Personality	173 Managed Care Reimbursement Advisor
118 Infertility and Reproductive Medicine Clinics of NA	174 Medecine Aeronautique et Spatiale
119 Informatore Farmaceutico	175 Medical Benefits : the Medical-Economic Digest
120 Inside Case Management	176 Medical Group Management Journal
121 Internal Medicine Alert	177 Medical Marketing & Media
122 International Antiviral News	178 Medical Office Report
123 International Journal of Clinical Practice	179 Medical Outcomes & Guidelines Alert
124 International Journal of Pharmacy Practice	180 Medical Problems of Performing Artists
125 Issues in Law & Medicine	181 Medicina Veterinaria
126 Journal / Association for Healthcare Philanthropy	182 MIMS : Monthly Index of Medical Specialities
127 Journal of Addictions Nursing	183 Mondo Ortodontico
128 Journal of Anxiety Disorders	184 MPJ : Medizinprodukte Journal
129 Journal of Applied Biomechanics	185 Mund-, Kiefer- und Gesichtschirurgie
130 Journal of Applied Social Psychology	186 Musiktherapeutische Umschau
131 Journal of Athletic Training	187 NCRP Report
132 Journal of Brachytherapy International : JOB	188 Neue Arzneimittel
133 Journal of Chemical Dependency Treatment	189 Neurological Infection and Epidemiology
134 Journal of Clinical Effectiveness	190 New Directions for Child Development
135 Journal of Community & Applied Social Psychology	191 Norsk Farmaceutisk Tidsskrift
136 Journal of Community Health Nursing	192 Nouvelles Pharmacetuques
137 Journal of Family and Economic Issues	193 Nurses' Drug Alert
138 Journal of Feminist Family Therapy	194 Nursing Forum
139 Journal of Forensic Psychiatry	195 Nursing Inquiry
140 Journal of Hospital Marketing	196 Nursing News
141 Journal of Nursing Care Quality	197 Nursing Connections
142 Journal of Nutrition Education	198 Nutrition and Health
143 Journal of Pharmaceutical Marketing & Management	199 OB/GYN Clinical Alert
144 Journal of Pharmacy Teaching	200 Obstetrics & Gynecology. Sound recording
145 Journal of Primary Prevention	201 Occupational Therapy in Health Care
146 Journal of Product Innovation Management	202 Ocular Surgery News
147 Journal of Psychopathol. and Behavioral Assessme	203 Omvardaren
148 Journal of Radiological Protection	204 Oncogenes
149 Journal of Serotonin Research	205 Ontario Dentist
150 Journal of Sex and Marital Therapy	206 Ophthalmologe
151 Journal of sports Sciences	207 OP-Journal
152 Journal of the Amer. Assn for Medical Transcription	208 Option/Bio
153 Journal of the Amer. Veterinary Medical Assn	209 Orthopaedics
154 Journal of the Assn of Food and Drug Officials	210 Orthopedics Today : a Medical Newspaper ...
155 Journal of the Dental Assn of South Africa	211 Osterreichische Krankenhaus-Zeitung
156 Journal of Thermal Biology	212 Papillomavirus Report

213 Pediatría Actual	255 Revue Hospitalière de France. N.S.
214 Perspectives : J. of the Gerontological Nursing Assn	256 Rivista dell'Infermiere
215 Pest Control	257 RT : the Journal for Respiratory Care Practitioners
216 Pharmaceutical Business News	258 S.T.P. Pharma Pratiques
217 Pharmaceutical Executive	259 S.T.P. Pharma Sciences
218 Pharmacien de France	260 Safety Science
219 Pharmatimes	261 Scholarly Inquiry for Nursing Practice
220 Pharmazeutische Rundschau	262 Schweizerische Ärztezeitung
221 Phillip Journal	263 Scientia Pharmaceutica
222 Physical Medicine and Rehabilitation Clinics of NA	264 Skin Care Today
223 Physiotherapy Theory and Practice	265 Small Ruminant Research
224 Plant Physiology and Biochemistry	266 Soap, Perfumery and Cosmetics : SPC
225 Platelets	267 Social Work in Health Care
226 Polskie Archiwum Hydrobiologii	268 South African Journal of Psychology
227 Postgraduate Radiology	269 Special Care in Dentistry
228 Pracovní Lékařství	270 Sports Exercise and Injury
229 Practica Pediatrica	271 Sports Medicine and Arthroscopy Review
230 Practical Reviews in Emergency Medicine	272 SportSearch
231 Prehospital and Disaster Medicine	273 Steroid Receptors
232 Presse Thermale et Climatique	274 Stomatoloski Glasnik Srbije
233 Prevention	275 Suomen Eläinlääkärilehti
234 Primary Care	276 Suomen Lääkärilehti
235 Problemy Alkoholu	277 Tandlaegebladet
236 Psychiatric Services	278 Therapie Familiale
237 Psychoanalytic Dialogues	279 Thyroid Hormones
238 Psychoanalytic Psychology	280 Tidsskrift for den Norske Lægeforening
239 Psychological Issues	281 Turkish Journal of Surgery
240 Psychological Science	282 Vaccine
241 Psycscan. Clinical Psychology	283 Verhandlungen d. Deutschen Gesells. f. Inner Med.
242 Public Health Weekly	284 Vie et Milieu
243 Quintessenz Zahntechnik	285 Visual Anthropology
244 Radiolit	286 Wehrmedizinische Monatsschrift
245 Radiologia	287 Women & Health
246 Reaction Kinetics and Catalysis Letters	288 Women's Health Issues
247 Readings	289 Zeitschrift für Gerontopsychologie & -psychiatrie
248 Redox Report	290 Zentralorgan Chirurgie : Surgery
249 Refresher Courses in Anesthesiology	291 Eksperimental'naya i Klinicheskaya Farmakol.
250 Registered Nurse Journal	292 Genetika i Seleksiya
251 Revista ABP-APAL	293 Pochvovedenie
252 Revista Española de Anestesiología y Reanimación	294 Problemy Endokrinologii
253 Revista Portuguesa de Ciências Veterinárias	295 Voprosy Psikhologii
254 Revolution : the Journal of Nurse Empowerment	

新規購入タイトル

1	American Journal of Industrial Medicine	4	Nature Neuroscience
2	Journal of Neurocytology	5	Virus Genes
3	Molecular Cell	6	Hepatology(外国雑誌センター館誌)

(受入目録掛)

データベース部局別利用統計表(NSCDNet)

1998年4月～1999年2月

部	局	等	CACD	医中誌	J C R	雑 索	合 計
図	書	館	654	424	106	891	2,075
文	学	部	2	1	0	79	82
教	育	学 部	12	42	2	348	404
法	学	部	2	19	16	505	542
経	済	学 部	0	0	0	7	7
理	学	部	149	68	43	31	291
工	学	部	263	48	47	117	475
有	機	化 学 研	18	1	2	2	23
シ	ス	テ ム 情 報	14	7	13	13	47
農	学	部	36	26	98	91	251
医	学	部	790	14,905	617	1,482	17,794
歯	学	部	26	78	52	13	169
薬	学	部	93	74	27	18	212
比	較	社 会 文 化 研	57	110	5	410	582
総	理	工	115	13	6	25	159
大	型	計 算 機 セ	16	14	7	10	47
健	康	科 学 セ	1	8	1	2	12
医	療	短 期 大 学	8	102	0	33	143
生	医	研	1	21	13	6	41
応	力	研	1	3	17	1	22
機	能	研	103	2	27	9	141
事	務	局	1	1	7	1	10
そ	の	他	17	3	3	18	41
合	計		2,379	15,970	1,109	4,112	23,570

- ・CACD : Chemical Abstracts. 12-13th Collective Index. 1987～1996 ・医中誌 : 医学中央雑誌. 1987～
 ・JCR : Journal Citation Reports. 1997. ・雑索 : 雑誌記事索引. 1985～

(参考調査掛)

〈あとがきにかえて〉

医学分館では、病院地区における電子図書館化を目指して、医療情報部と電子図書館小委員会を作り、数回協議を重ねてきました。その成果を今回は、医療情報部・花田先生に寄稿していただきました。ありがとうございます。

その後の協議で、本年6月の次年版外国雑誌予約調査時期に合わせて、オンラインジャーナルの購読希望タイトル調査およびその結果にもとづく経費試算と費用負担のあり方に関する調査等を実施する予定です。その際は、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

今年度は予定どおり、本ニュースを年2回刊行することができました。ここにお届けいたします。